

Information

文化祭・説明会等の日程

※来校の際、上履きは不要です。

以下の行事は、今後の社会情勢によって延期・中止、日時や実施方法の変更を行う場合があります。

いずみ祭

9/16(金) 9/17(土) 9/18(日)

サマーキャンパスツアー

7/23(土) 7/24(日) 7/30(土) 7/31(日)

8/7(日) 8/8(月) 8/14(日) 8/15(月)

※HPより事前予約制となります。

学校説明会 PM2:00～

10/8(土) 10/22(土)

11/5(土) 11/26(土)

※HPより事前予約制となります。

「生徒募集要項」
配布

通学情報

交通の便がいい立地なので、神奈川県、千葉県、埼玉県などからもたくさんの生徒が通学しています。



八王子から 約1時間
・JR中央線+東京メトロ丸ノ内線
・京王線など

横浜から 約50分
・JR湘南新宿ライン+京王線など

千葉から 約1時間10分
・JR総武線+都営新宿線+京王線など

大宮から 約50分
・JR湘南新宿ライン+京王線など

最新情報、イベント予約は 本校ホームページから！

学校説明会のお知らせや入試情報、各種イベント情報など、専大附属に関する最新の情報はホームページからご覧になれます。

下記のURLまたは右のQRコードからアクセスしてください。

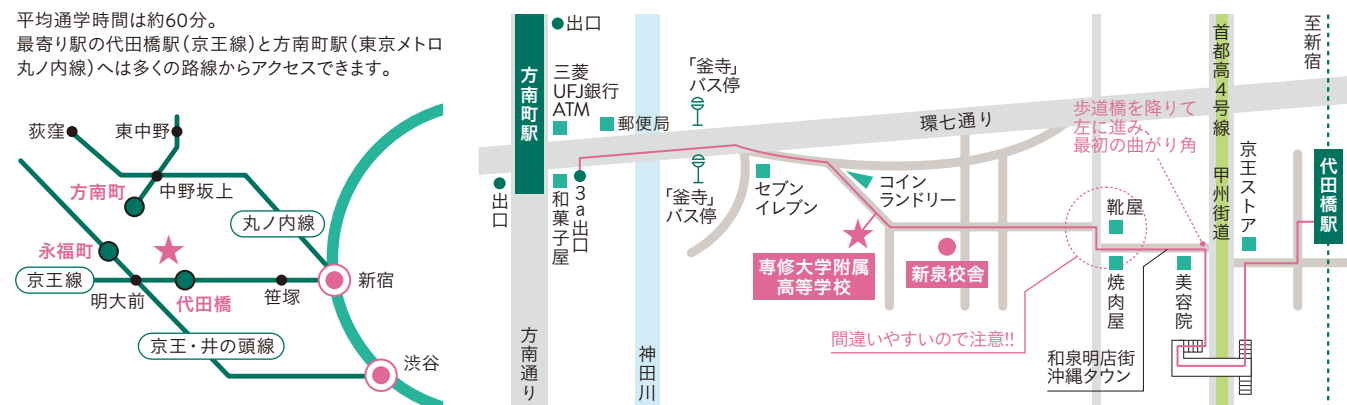
<https://senshu-u-h.ed.jp>



アクセス

平均通学時間は約60分。

最寄り駅の代田橋駅(京王線)と方南町駅(東京メトロ丸ノ内線)へは多くの路線からアクセスできます。



■京王線/代田橋駅下車 徒歩10分 ■東京メトロ丸ノ内線/方南町駅下車 徒歩10分 ■井の頭線/永福町駅下車 徒歩15分
■都営バス/釜寺下車 徒歩3分(渋谷6) 阿佐ヶ谷駅前→渋谷駅前/(宿91)新宿駅西口→新代田駅前



専修大学附属高等学校

〒168-0063 東京都杉並区和泉4-4-1
TEL: 03-3322-7171(代)

wing
SENSHU

学力だけにとらわれず、
たくさんのことを学ぶ高校生活。
あなたの「大切なもの」を
見つけてください。



専修大学附属高等学校

School Guide 2023



SENSHU UNIVERSITY HIGH SCHOOL 専修大学附属高校

Next Vision

専修大学附属高等学校が掲げる学校像や教育方針を定めた『Next Vision』。
21世紀ビジョンとして示す「社会知性」が獲得できる生徒の育成を目指します。



目指す学校像

1. 生徒たちから尊敬される教師
2. 保護者から信頼される校長
3. 地元地域から応援される専大附属
4. 子供たちが憧れる専大附属
5. 卒業生が誇れる専大附属

専修大学21世紀ビジョン「社会知性」

専門的な知識・技術とそれに基づく思考方法を核としながらも、深い人間理解と倫理観を持ち、地球的視野から独創的な発想により主体的に社会の諸課題の解決に取り組んでいける能力である。

「社会知性」の獲得へ

育成目標「未来を創造する生徒の育成」

探究心を抱いて自己を研鑽し、課題発見力・解決力を身につけ、他者との共存を目指した新たな社会づくりに貢献できる生徒を育成する。

教育方針「好奇心と相互理解の尊重」

学校生活の中で、自己の興味・関心を学問の世界につなげると共に、他者との交流からお互いを認め、信頼関係を構築できるようにする。

学校教育目標「自主・自省・自立」

自己理解を深め、社会の中で自らを律し、能動的な活動ができるように
知育・体育・徳育を通じた総合的な教育活動を行う。

校訓「誠実・努力」

自らの夢に向かって誠実に日々を生き、
よりよい社会をつくるため、他者を支える努力を惜しまない。

グラウンドルール「洞察・対話・行動」

大きな“夢”に向かって… “挑戦”をサポートし“実現”させる環境

ようこそ専大附属ワールドへ！ 皆さんは今、高校生になったら「こんな勉強をしてみたい」「あんな部活動で頑張りたい」と大きな夢と期待に胸を弾ませていることでしょう。私たちは「魅力ある学校づくり」をスローガンに掲げ、さまざまな教育プログラムを用意しています。わかる喜びを重視した各科目の授業、技術と人間力を磨く部活動、生徒主体で取り組む学校行事。また第二外国語や受験講座、資格試験対策などの多彩な土曜講座。さらに附属高校ならではの高大連携システム。姉妹校交流から大学生とともに学ぶ語学研修など魅力が満載です。私たちは充実のサポートを用意し、皆さんの3年間で一人ひとりの夢を叶えるための有意義な時間にする事を約束します。

校長 根本 欣哉



Next Vision Of Senshu

専修大学附属高等学校の『Next Vision』について、
その特徴を3つの視点から紐解いていきます。



01 高大連携システムと進学ルート

高校在学中から大学を理解でき、将来のビジョンを明確にできる

専修大学と連携していることで、高校生のうちから大学の講義を受講でき、大学の施設を利用することが可能です。大学生と合同で参加する海外留学プログラムや、先輩に大学生活の話を聞く機会もあるので、進路を明確にイメージできます。また、高大合わせて7年間という大きな時間枠で、受験勉強に偏らずに学ぶことができるので、将来の職業や仕事を視野に入れた学習にも取り組みやすい環境です。



02 選択講座で自己探求

コンセプトは「探究×追求×社会知性」

受験対策や学力アップのための講座だけではなく、簿記や語学の資格取得、芸術や法律など教養を深める講座も用意している土曜講座。興味のある講座を受講して自分の可能性を広げられます。また「探究」の時間では、自分の「好きなこと」を通して誰よりも「自分」を知る3年間にします。現状を分析し、必要なスキルを磨き、将来のキャリアを見据えた学校生活を送ることが目的です。



03 自分らしく多様性を尊重

主体的な学びを通して「自分らしさ」と「多様性」を身につける

生徒が講義を聞くだけの受動的な授業ではなく、主体的に学習に参加する授業形態をアクティブ・ラーニングと言います。普段の授業から、ICT技術を活用した協働学習や発表活動を積極的に取り入れています。また、さまざまな価値観が混在する多様性の時代で、国際感覚を養うための国際交流プログラムや、自分らしさを尊重した教育を実施するために多様な経験をする機会の提供を大切にしています。



going
1

高校生のうちから 大学の講義を受講可能

2・3年生の希望者には、実際に専修大学に通い、大学生と一緒に講義を受けることができます。希望する学部 of 講義を1年間受講できる先取りプログラムです。

going
2

先輩と語る会で 大学のリアルを知る

専修大学に進学した先輩が専大附属を訪れ、大学生生活の様子を話してくれたり、相談に乗ってくれたりします。進路や学部選択の大きなヒントになります。

going
3

大学生と一緒に 海外留学に参加

専修大学が主催する海外留学プログラムに大学生と一緒に参加することができ、約1ヵ月の留学生活で語学力のアップを実感できます。専修大学進学決定者が対象です。

詳細
P.06
～
P.09

■ 総合的な探究の時間

本当に好きなことって何だろう？を見つけて
誰よりも「自分」を知る3年間に



3年間を通して行われる「総合的な探究の時間」では、教科や科目の枠を超えた「好き」を探究することで自分と社会を知り、目標までの具体的な道のりの構築を目指します。

■ 土曜講座

レベルに応じたプラスαの学びで
好きな講座を自由に選択可能



受験対策の「受験コース」、学力アップや資格取得を目指す「チャレンジコース」、幅広い分野の教養を身につける「教養・高大連携コース」を用意しています。

詳細
P.10
～
P.11

■ グローバル教育

国際理解を深める
多種多様なプログラム

5日間～約2週間の短期語学研修、3～4ヵ月の中期語学研修、専修大学主催で大学の単位認定も得られる留学プログラムがあり、参加者の語学力と国際感覚を養います。

■ アクティブ・ラーニング

主体的な学びで
人間力を磨く

生徒の授業参加を促す協働学習や発表活動を取り入れた授業のほか、クラブ活動・学校行事・土曜講座など、生徒自身が選択して主体的に活動する機会が多く設けられています。

■ ICT教育

タブレット端末を
一人一台貸与

より効果的なアクティブ・ラーニングを実現し、情報過多の現代社会を生き抜くメディアリテラシーを養成するために、授業において積極的にICT機器を活用しています。

詳細
P.12
～
P.17

01 高大連携システムと進学ルート

在学中から専修大学の教育プログラムに参加できるのが付属高校の利点のひとつです。
専修大学との密な連携はもちろん、他大学への進学という選択肢も確立されています。



高大連携システム

高校在学中から大学を理解でき 将来のビジョンをしっかりと考えられる

本校では、以下の高大連携システムを利用することができます。高校に在籍しながら、ひと足早く大学の授業や講座を受けたり、大学生と共に留学プログラムに参加したりすることができます。さまざまなシステムを通し、高校3年間、大学4年間の合計7年間という大きな時間枠で将来のビジョンを考えることができます。

高大連携のメリット



高大連携システムによって ひと足先に大学生に

- point 1 専修大学に「科目等履修生」(3年生希望者)もしくは「聴講生」(2・3年生希望者)として通い、**大学生と一緒に講義を受講**できます。
- point 2 **進学希望学部**の**ナマの講義を1年間じっくりと受講**できる、まさに先取りプログラムです。
- point 3 「科目等履修生」は、専修大学に入学した場合、大学の単位として認定される制度です。**高校在学中に大学の単位を先取り**できます。

・2019年度の受講実績・ (感染拡大防止のため2年間未開催)

科目等履修生(3年生:12名)
●学習心理学1(学習・言語心理学)
●学習心理学2 ●企業と会計 ●教育学入門 ●芸術学入門 ●商学基礎Ⅰ・Ⅱ ●商法総論 ●世界の言語と文化(中国語)
聴講生(2年生:6名、3年生:1名)
●教職入門 ●商学基礎Ⅰ ●世界の言語と文化(フランス語) ●データ分析入門 ●図書館概論 ●日本近代法史Ⅰ ●簿記論ⅠA・ⅠB



専修大学進学決定者対象

延世大学韓国語学堂 春期留学プログラム に参加

専修大学主催の海外留学プログラムで、修了すると大学入学後に単位認定されます。**レベル別少人数クラスで世界各国の留学生と共に学び、国際感覚を養うことができます。**



専修大学進学決定者対象

ワイカト大学(ニュージーランド) 春期留学プログラム に参加

専修大学が主催する海外留学プログラムに大学生と一緒に参加します。**約1ヵ月の留学生活で着実な英語力アップを実感**することができます。本プログラムを修了すると、大学入学後に単位として認定されます。



全学年希望者対象 先輩と語る会

専修大学へ進学した先輩が本校を訪れ、**大学生活の様子を話してくれたり、相談に乗ってくれたりする**ので進路や学部選択の大きなヒントになります。



2年生全員対象

オープンキャンパス・ 模擬授業／ 附属フェスティバル

専修大学のキャンパスで実際の講義を体験します。進路決定のための貴重な情報を得ることができます。



全学年希望者対象 模擬裁判

専修大学神田キャンパスの法廷教室で、姉妹校の専修大学松戸高校と検事側・弁護側に分かれ、**専門家の指導を受けながら、模擬裁判を行います。**



専修大学進学決定者対象 各学部の入門講座

専修大学入学前に各学部の教授陣から大学生の心構えや学部の講義について説明を受けます。また本校卒業生による大学生活の紹介もあります。



全学年希望者対象 資格講座の受講

専修大学が主催する司法試験対策講座など、さまざまな資格講座を受講することができます。

進路指導の流れ

一人ひとりの進路実現のために1年生からさまざまなプログラムを通して「キャリアデザイン」を始めます。保護者の方と学校が連携することで、生徒それぞれの可能性を最大限に引き出します。

1 年次

first grade

どんな将来が開かれているか、生徒一人ひとりが夢を描き、実現のための準備を始めます。

1学期

- 実力テスト
- 専修大学学長講演会
- 外部模試(希望者)
- 進学ガイダンス
- 進路希望調査①

2学期

- 進路適性検査
- 三者面談
- 外部模試(希望者)
- 進路希望調査②

3学期

- 実力テスト
- 外部模試(希望者)
- 先輩と語る会(希望者)
- 他進路進学説明会

2 年次

second grade

目指す将来のために何を学ぶ必要があるか、大学、学部・学科を考え、ステップアップを図ります。

1学期

- 外部模試(希望者)
- 他進路進学説明会
- 進路希望調査③

2学期

- 進路適性検査
- 三者面談
- 他進路受験個別相談会
- 3年次コース選択
- 外部模試(希望者)
- 専修大学学部学科別模擬授業&説明会(附属フェスティバル)
- 進路希望調査④

3学期

- 実力テスト
- 外部模試(希望者)
- 他進路進学説明会
- 先輩と語る会(希望者)
- 進路希望調査⑤

3 年次

third grade

夢を実現するために、目標に合わせた学習に集中し、自分の可能性を最大限に広げます。

1学期

- 最終進路希望調査

2学期

- 実力テスト
- 小論文試験
- 三者面談
- 専修大学内定者指導

3学期

- 専修大学推薦入試
- 専修大学教授陣による大学入門講座
- 大学進学特別授業

専修大学以外の進路希望者

- 実力テスト
- 志望校調査
- 外部模試(希望者)
- 他進路進学説明会
- 他大学出願校調査・面談

- 実力テスト
- 大学入学共通テスト出願
- 三者面談
- 外部模試(希望者)
- 志望校調査
- 個別進学指導
- 他大学出願説明会
- 他大学出願校調査・面談

- 大学入学共通テスト
- 国公立大学入試
- 私立大学一般入試

令和3年度 進学状況

生徒一人ひとりの可能性を広げ、より柔軟に対応していくために、本校では1年次から生徒と密に話し合い、本人の希望を第一に据えた学習計画を立て、他大学志望者にも満足のいく3年間の進路指導に取り組んでいます。

受験準備
0.7%(3名)

専門学校(推薦及び一般)
0.7%(3名)

他大学(推薦及び一般)
5.2%(22名)

専修大学付属推薦入学
93.4%(399名)

卒業生数
427名

専修大学への進学が約9割ですが、他大学への進学希望生徒のサポートも充実しています。

双方の進学詳細は次のページ参照

専修大学への進学

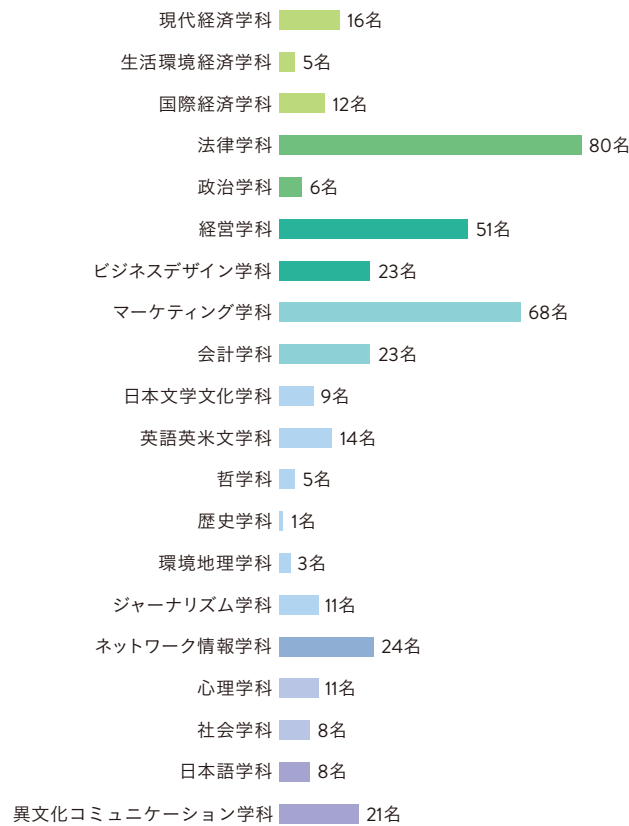
ゆとりある環境の中で、受験勉強に偏ることなく、自分の興味あることに取り組むことができ、勉強、部活動にもバランス良く打ち込めます。

進学先

令和3年度

- 【経済学部】**
 - 現代経済学科
 - 生活環境経済学科
 - 国際経済学科
- 【法学部】**
 - 法律学科
 - 政治学科
- 【経営学部】**
 - 経営学科
 - ビジネスデザイン学科
- 【商学部】**
 - マーケティング学科
 - 会計学科
- 【文学部】**
 - 日本文学文化学科
 - 英語英米文学科
 - 哲学科
 - 歴史学科
 - 環境地理学科
 - ジャーナリズム学科
- 【ネットワーク情報学部】**
 - ネットワーク情報学科
- 【人間科学部】**
 - 心理学科
 - 社会学科
- 【国際コミュニケーション学部】**
 - 日本語学科
 - 異文化コミュニケーション学科

専修大学推薦入試状況（令和3年度）



他大学への進学

約9割が専修大学に進学する中で他大学を目指すことは、難しいことに思えるかもしれませんが、しかし自分の将来像を描き、高い目標に突き進む先輩たちがたくさんいます。

主な他大学合格状況（過去2年間）

- 【国公立大学】**
 - 東京学芸大学
中等教育教員養成課程（B類）美術専攻
- 【私立大学】**
 - 青山学院大学経済学部経済学科
 - 大妻女子大学家政学部食物学科
 - 学習院大学法学部政治学科
 - 学習院大学法学部法学科
 - 杏林大学保健学部臨床工学科
 - 慶應義塾大学商学部
 - 國學院大学経済学部経済学科
 - 國學院大学人間開発学部健康体育学科
 - 駒澤大学経済学部商学科
 - 順天堂大学スポーツ健康科学部
 - 順天堂大学保健医療学部理学療法学科
 - 女子栄養大学栄養学部保健栄養学科
 - 成蹊大学経済学部現代経済学科
 - 成蹊大学文学部国際文化学科
 - 成城大学経済学部経済学科
 - 洗足学園音楽大学ミュージカルコース
 - 玉川大学教育学部乳幼児発達学科
 - 中央大学経済学部経済学科
 - 中央大学経済学部国際経済学科
 - 帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科
- 帝京平成大学健康医療スポーツ学部医療スポーツ学科
 - 帝京平成大学健康医療スポーツ学部看護学科
 - 帝京平成大学現代ライフ学部経営学科
 - 帝京平成大学人文社会学部児童学科
 - 東海大学体育学部体育学科
 - 東京医療学院大学看護学部看護学科
 - 東京家政大学栄養学部管理栄養学科
 - 東京工芸大学芸術学部マンガ学科
 - 東京国際工科専門職大学情報工学科
 - 東京電機大学工学部先端機械工学科
 - 國學院大学経済学部情報科学科
 - 東京都市大学理工学部応用化学科
 - 東京理科大学理学部第一部数学科
 - 東京理科大学理工学部機械工学科
 - 東邦大学薬学部薬学科
 - 東洋大学経済学部国際経済学科
 - 東洋大学理工学部建築学科
 - 獨協大学外国語学部交流文化学科
 - 獨協大学国際教養学部言語文化学科
 - 日本大学スポーツ科学部競技スポーツ学科
 - 日本大学経済学部金融公共経済学科
 - 日本大学経済学部経済学科
 - 日本赤十字看護大学看護学部看護学科
 - 日本体育大学体育学部体育学科

多彩な進路（過去2年間のべ74名中）

- ・理系・看護・栄養系……………15名
- ・文系……………29名
- ・美術・体育系……………15名
- ・その他（専門職大学・海外の大学・国公立大学）……………5名
- ▶うち、GMARCH／早慶上理／国公立……………23名

teacher's voice



付属校にしながら、他大学受験を目指す上で必要なことは何でしょうか。私は、確かなる目的意識に支えられた計画推進力と、それを行動に起こす計画実行力だと思います。本校にしながら他進路を目指し、来たるべき未来を見据える皆さんを、我々は全力でサポートしたいと思います。

挑戦できる環境で夢を見つけれ

青山学院大学



手厚いサポートで勉強に集中できた

学校説明会で他大学を志望する人へのサポートも厚いと知ったことが、入学の決め手でした。他大学受験組の人数は少なく不安もありましたが、3年生から内部進学組と校舎が分かれるので勉強に集中しやすい環境で、少人数だからこそ先生からみっちり教わることもできました。掛けそうになる度に、先生方が支えてくださったので挑戦できたのだと思います。

受験を通して見つけた夢

受験を経験をしたことで、この先にどんな困難が訪れても乗り越えられる自信ができました。また、受験勉強で自習室を多く利用したことを通して、快適な空間づくりに興味を持ちました。今は大学で勉強しながら、不動産業界でアルバイトをしています。他大学受験や専修大学進学を問わず、学校は楽しくて青春できる場所。まだ将来を考えていない方にも良い学校だと思います。

専大附属ではさまざまな進路を選ぶことができます。専修大学と他大学それぞれに挑戦した先輩に話を聞きました。

SENSHU VOICE

専修大学

「好き」に向かって一直線！

好きなバレーに打ち込む毎日



女子バレー部に所属して部活に打ち込む日々でした。顧問の先生がバレーの経験者で、きちんと実力でレギュラーを選んでくださる環境がありがたかったです。受験勉強に捉われることなく部活に専念できて、最後の最後まで続けられるのが付属校ならではの魅力。私は6月で引退しましたが、引退後も合宿のお手伝いなど部活のサポートができました。

先生の言葉で専修大学に進学！

将来はTV業界で働きたくて、進路はマスメディアの専門学校と迷いました。そのときに担任の先生に相談すると「専修大学にもマスコミにつながる学科があるよ」と教えていただきました。大学でマスコミ以外のことも幅広く学びつつTV業界を目指そうと、専修大学へ進学。大学では舞台芸術や文学を学びながら、クレジットに自分の名前が流れる日を夢見て頑張っています！

Kさん

2021年 卒業



02 選択講座で自己探求

本校では、自己探求を目的とした「総合的な探究の時間」と「土曜講座」を実施しています。
好きを通して自分を知ること、将来の可能性を広げていきましょう。



総合的な探究の時間

コンセプトは 探究×追求×社会知性

「自分が本当に好きなこと」を他者に明確に伝えるのは難しいですね。本校の「探究」の時間では、「好きなこと」を通して自分を知り、社会を知ること、目標までの具体的な道のりを構築します。目指すのは、現状をじっくり分析して必要なスキルを磨くことです。そして、社会との関わりの中で、将来のキャリアを見据えた学校生活を送ることです。そのために、誰よりも「自分」を知る3年間をデザインします。

3年間の「探究」ステップアップ



PICK UP 自分の好きを深めて、 未来の「後輩」へ繋ぐ

最終学年では、3年間の調査結果や活動報告をとりまとめて発表します。これは自分が高校生活を通して、何にチャレンジしたのか、どのように成長したかの記録となります。これらは本校内に蓄積され、自分の「探究」が後輩の新たな冒険の地図になります。さあ、自分と未来の後輩を繋ぐロードマップを作りましょう！



土曜講座 (2・3年生／30講座) 毎週土曜日に実施・1講座2時間

好きな講座を自由に選べて 自分の可能性を広げる

本校の土曜講座は、受験対策を科目別に深く学ぶ「受験コース」、学力アップや資格取得を目指す「チャレンジコース」、幅広い分野の教養を身につける「教養・高大連携コース」の3つに分かれており、興味関心のある講座を受講することができます。土曜講座を通して自分の可能性を広げましょう。

※講座内容は令和4年度のものです。

受験コース

- 受験国語
- 受験数学
- 受験物理
- 受験化学
- 受験生物
- 受験英語

チャレンジコース

- 数学力アップ(上級)
- 英検2級対策
- 英検準2級対策
- 韓国語入門Ⅰ 保護者受講可
- 韓国語入門Ⅱ 保護者受講可
- フランス語入門Ⅰ 保護者受講可
- 中国語入門Ⅱ 保護者受講可
- スペイン語入門Ⅱ 保護者受講可
- 日商簿記3級対策

教養・高大連携コース

- SVOC
- 秘密基地「らぼる」
- 法学入門
- 経済学入門
- バスケットボール(男子)
- サッカー(男子)
- バスケットボール(女子)
- 基礎デッサン
- 書道入門 保護者受講可
- 食品加工学
- モチーフ
- 英会話
- 法律科目入門講座

その他 ※受講は指名制となります。

- 基本数学
- 基本英語

土曜講座で 第二外国語を受講しよう！

現在、本校の土曜講座で開講している第二外国語の講座はドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・スペイン語の5種類。専修大学には、ドイツのマルティン・ルター大学、フランスのリヨン政治学院、中国の上海大学、韓国の檀国大学、スペインのバルセロナ大学など、土曜講座で学んだ知識を活かせる留学先がたくさん用意されています。英語だけでなく、プラスαの語学を習得して3カ国語を話す「トリリンガル」を目指しましょう！

※専修大学の国際交流協定校は18カ国・地域に26大学があります。



PICK UP 書道講座受講中の保護者の声

自分が子供の頃習っていた書道にまた触れたいと思い参加しました。先生の丁寧な指導のもと、受講中は高校生との共同作業もあり、自分自身も生徒になった気分を味わいながら貴重な体験をしています。講座では、今まで経験した書道とは違った世界観を知ることができ、生徒同士の会話の様子から、専大附属の校風を感じることができました。子供が高校生になると、学校に足を運ぶ機会が少なくなりますが、土曜講座の受講により、保護者同士が親しくなったり、学校生活についてわが子と会話しやすくなることも、おすすめのポイントです。

03 自分らしく多様性を尊重

多様性の時代のなか、本校では“自分らしさ”を尊重した教育を実施しています。
国際交流プログラムのほか、アクティブ・ラーニング、ICT教育に積極的に取り組んでいます。

グローバル教育

国際理解を深める
多種多様なプログラムを用意



短期語学研修

アメリカ

研修期間：3月下旬～4月上旬 春期休暇期間(12日間)
研修場所：ペンシルヴァニア州 シーリングスグローブ・エリア・ハイスクール
募集人数：5名程度
研修レベル：★★

POINT

- 姉妹校の現地生徒の家庭にホームステイする交換留学プログラム。
- ホストファミリーの生徒と一緒に授業に参加するほか、校外での文化学習や観光も充実している。

研修例

1日目	成田空港発、シーリングスグローブ着
2日目	現地校授業に参加、ウェルカムパーティー
3・4日目	終日ホストファミリーと過ごす
5日目	現地校授業に参加、サスケハナ大学見学
6日目	ファーマーズマーケット見学、アーミッシュ文化学習
7日目	日本文化のプレゼンテーション
8日目	現地校授業に参加
9日目	ワシントンD.C.観光
10日目	終日ホストファミリーと過ごす
11日目	シーリングスグローブ発
12日目	羽田空港着



韓国

研修期間：8月下旬 夏期休暇期間(5日間)
研修場所：ソウル市 檀國大学校師範大学附属高等学校
募集人数：15～20名程度
研修レベル：★

POINT

- 姉妹校生徒との交流を中心としたプログラム。日本語・韓国語・英語を駆使してコミュニケーションを図ることができる。
- ソウル市郊外にて歴史的建造物の見学や文化体験の機会もある。

研修例

1日目	成田空港発、仁川空港着、姉妹校にて歓迎夕食会
2日目	昌徳宮見学、生徒間交流(新村・ホンデ)、観劇
3日目	生徒間交流(ロッテワールド)
4日目	ソウル市郊外にて文化体験
5日目	仁川空港発、成田空港着



オーストラリア

研修期間：7月下旬～8月上旬 夏期休暇期間(14日間)
研修場所：ニューサウスウェールズ州 パサースト
募集人数：20名程度
研修レベル：★

POINT

- 募集人数が多く、教員が引率するため、英語初心者にもおすすめのプログラム。
- 多彩なアクティビティやシドニーでの班別研修などを通して英語力向上や異文化交流を図ることができる。



研修例

1日目	羽田空港発
2日目	シドニー空港着、ブルーマウンテン見学、アボリジニ文化体験、バスーストへ
3日目	現地校授業に参加、ウェルカムパーティー
4・5日目	終日ホストファミリーと過ごす
6・7日目	現地校授業に参加
8日目	乗馬体験
9・10日目	現地校授業に参加、フェアウェルパーティー
11日目	終日ホストファミリーと過ごす
12日目	フェザーデール動物園、シドニー市内観光
13日目	シドニー市内班別自主研修、シドニー空港発
14日目	羽田空港着

中期語学研修

カナダ

研修期間：8月上旬～11月下旬(約4ヵ月間)
研修場所：オンタリオ州 トロント近郊
募集人数：ニュージーランド中期語学研修と合わせて10名
研修レベル：★★★★

POINT

- ホームステイを通して、カナダの文化を体験しながら現地の高校生として生活できる。
- 現地の高校生活に向けて1ヵ月間語学学校で準備ができる。

体験談

この留学で日本ではできない体験や、自分とは異なる考えや文化を持つ人々との関わりを通して、英語力だけでなく人として大きく成長できたと感じています。特に現地の高校では、常に発言することを求められる能動的な授業環境やクラブでの活動、先生と生徒の関わり方などさまざまな違いからの学びが多く、得ることが多かったです。留学や海外に興味のある人にはぜひ行って体験してみたいです。



専修大学主催の留学プログラム

韓国

研修期間：1月下旬～2月下旬(約1ヵ月間)
研修場所：ソウル市 延世大学韓国語学堂
募集人数：6名程度
研修レベル：★★★

POINT

- 個人の語学レベルに合った少人数クラスで、きめ細かな指導を受けることができる。
- 世界各国からの留学生と学び合う中で、異文化に対する寛容な態度や国際感覚を養うことができる。

体験談

土曜講座の韓国語講座で培った力をより伸ばそうと、研修に参加しました。全ての授業が韓国語で行われるため、韓国語を使わなければいけない環境の中で不安もありましたが、身振り手振りを交えながら少しずつコミュニケーションを取れるようになりました。韓国の伝統や文化に触れながら語学にも集中することができ、とても充実した時間を過ごすことができました。



ニュージーランド

研修期間：7月下旬～10月下旬(約3ヵ月間)
研修場所：ハミルトン市 国立ワイカト大学ワイカトカレッジ
募集人数：カナダ中期語学研修と合わせて10名
研修レベル：★★★★

POINT

- さまざまな国の生徒と一緒に学び、世界中に友達が作れる。
- 海外の大学進学に向けて準備をすることができる。

体験談

私はこの研修を通して語学力だけでなく、人間力も身につけることができました。海外渡航は初めてで到着時は寂しくて不安でしたが、ホストファミリーや周りの人はすぐに私を受け入れてくれました。現地生活に慣れると英語で会話する楽しさを感じ、行動力や精神力も養えたと思います。この3ヵ月の大切な経験を糧にして、大学でも勉強を続け、将来は国際的に活躍できる人間になりたいです。



ニュージーランド

研修期間：1月下旬～2月下旬(約1ヵ月間)
研修場所：ハミルトン市 国立ワイカト大学ワイカトカレッジ
募集人数：5名程度
研修レベル：★★★

POINT

- 専修大学の協定校であるワイカト大学での語学研修。週末はホストファミリーとの観光やアクティビティなどへの参加もできる。
- 専修大学入学後、2単位(海外研修)が認定される。

英語での授業や会話に不安がありましたが、現地の人たちの親切な対応に何度も救われました。授業もレベル別に分かれているので自分のペースで学ぶことができます。他国からの留学生と仲良くなったり、日本から同行した友人と助け合って過ごしたりしたことも楽しかったです。授業や日常生活を通して文化の違いを学び、多くの経験を得られた留学プログラムは、忘れられない大切な思い出になりました。



国際交流の詳細はホームページでご覧いただけます。





アクティブ・ラーニング

積極的な学習参加を促す授業で 社会を生き抜く知性が身につく

教員の講義を生徒が聞くだけの受動的な授業とは異なり、生徒が主体的に学習に参加する授業形態のことをアクティブ・ラーニングといいます。専大附属では、以前から付属校のメリットを活かし、ペアワークやグループワークなどの協働学習や発表活動を積極的に行ってきました。令和3年度より、タブレット端末の導入が実現したことで、ICTを活用したより多彩な学習活動が実践されています。



ICT教育

生徒と教員に一人一台の タブレット端末を貸与

タブレット端末を活用した授業では、生徒の意見を共有しやすく、より質の高いアクティブ・ラーニングを実現できます。学習はより個人に合ったものとなり、日常的にICTに触れることで、情報過多の現代社会に必要なスキルも身につけることが可能です。また、ペーパーレス化による教員の負担の軽減は、生徒と関わる時間の増加にもつながります。さらに、学校と家庭間の連絡もスムーズになります。

専大附属のアクティブ・ラーニング

point
1

身軽な装備を活用して
アクティブな学習を行い
重厚な思考を形成する



授業に必要なモノが、教科書・単語集・便覧・プリントなどからタブレット端末になりました。国語ではシンキングツールを用いて生徒が主体的に評論や小説などを読解し、それをタブレット上で共有することで対話をベースとした授業を行っています。こうした身軽な装備が可能にする学習を繰り返し、タブレット端末のアクティブな使い方も学ぶことで、重厚な思考を形成していきます。

point
2

授業支援クラウドを
積極的に活用
よりアクティブな授業が可能に



以前より地理の授業では「基本知識の習得」だけでなく、知識を習得した上で生徒自ら課題を掲げて情報を収集し整理する「知識の発散」を行い、それを共有する「生徒間のコミュニケーション」を大切にしてきました。ICT環境が整ったことで「ロイロノート」や「Google Classroom」といった授業支援クラウドを活用し、上記の3点をより強く意識した授業実践が可能になりました。

point
3

リアルなシミュレーションが
社会や地域を大切にしながら
自分らしく生きる力を養う



家庭科では「生活」の学習を通して自分らしい生き方や他者との共生を学びます。そのため、できるだけ実物に触れる実験や実習を大切にしています。草木染の弁当包み制作では裁縫や染色の技術、繊維に応じた洗濯方法やアイロンの当て方、さらには食品ロス対策として余剰野菜の色素から製品を作る企業の存在まで広げて学習。自分を含めた社会や地球環境を大切にする視点を養います。



PICK UP 「人間力」を磨く多彩な教育

各教科の授業のほかにも、クラブ活動・国際交流プログラム・文化祭などの学校行事・土曜講座など、生徒自身が選択して主体的に活動する機会が多く設けられています。成人年齢が18歳に引き下げられ、高校生のうちから社会人としての責任を担うようになりました。授業やその他の教育活動でたくさんのトライ＆エラーを経験することで、社会に貢献できる「人間力」を磨きます。

専大附属のICT教育

point
1

日常的にICTに触れることで
現代社会に必要な
メディアリテラシーを養成



現代は情報過多の時代です。誰もが簡単に情報を得られるようになった一方で、さまざまなトラブルに巻き込まれたり、気づかぬうちに加害者になってしまったりするケースも増加しています。本校では、ICT機器を遠ざけるのではなく、むしろ日常的に触れて活用方法を学ぶことで、情報へのアクセスの仕方や情報の真偽や良し悪しを判断する力といった現代を生きる上で必要不可欠なスキルを養います。

point
2

自宅での学習を支え
欠席による学業の遅れも
取り戻しやすい環境



一人に一台タブレット端末を貸与しており、一人ひとりの進捗状況に合わせて学習を進められる学習支援ソフトも導入しています。端末からは遠隔授業や動画配信も閲覧できるので、自宅学習にも役立てられます。また、オンライン上で教師と生徒による二者面談も可能。生徒の状況を把握しやすいので心のケアやサポートも充実し、やむを得ない欠席などによる学業の遅れも取り戻しやすい環境です。

point
3

全ての端末がつながり
意見の発信や共有が
スムーズに行える



教員や生徒の端末はインターネットでつながっています。生徒の考えをスムーズに共有できるので、対話型の授業がしやすくなりました。コロナ禍においても同じワークスペースでプレストや議論が可能です。また、全教室にAppleTVが設置され、教員や生徒の端末からワイヤレスでスクリーンに投影できるようになり、プレゼンテーションなども行いやすくなりました。



PICK UP 欠席等の届出をデジタルで管理

これまで生徒の欠席や遅刻は保護者が電話で学校に連絡していましたが、その代わりとして、保護者がスマホなどからネット上で学校に連絡するシステムを導入しました。また、緊急連絡・防災情報・悪天候による行事の中止など学校からの連絡事項も家庭に共有しやすくなりました。学校と家庭の双方にとって連絡が簡潔になったことは、生徒の安全や保護者の安心にもつながります。



生徒の 一日

a day
in the life
of students

daily schedule

一日の流れ

留学のための勉強と、合唱部で副部長としての活動を両立させるMさん。友達と談笑する息抜きの時間も大切です。

08:15 登校

08:55 授業開始
留学を見据えて、特に英会話の授業は学年で1位を取れるように勉強。

12:45 お昼
昼食は教室でクラスの友達と、休み時間は廊下などで他クラスの友達と談笑する時間が大好き。

16:00 部活
校内発表会に向けて好きなJ-POPの練習。部員の意見をまとめるのも仕事の一つ。

18:00 帰宅
留学に向け英語を中心に勉強。

23:00 就寝

3年 Mさん

合唱部の副部長。歌が好きな仲間と日々活動しながら苦しい勉強を両立し、入学当初から憧れだったカナダ留学への切符を手に入れた。

海外留学に適した環境がある



充実のサポートで憧れの留学に

小学生の頃から海外に興味がありました。専大附属は留学の補助金が出たり、留学先の高校で出席すれば専大附属の出席日数にカウントされたりするので、高校生でも留学しやすい環境が魅力です。今年8月からのカナダ留学で、たくさんの人と関わって誰とでも英語で話せる自信を身につけ、さまざまな国の文化や価値観を理解できる人間になりたいです。

出会いがきっかけで成績が向上

最初は勉強に苦手意識がありましたが、目標に向かって勉強を頑張る友達や、私を見放すことなく何度も教えてくださる先生に出会って、勉強に対する意識が変化しました。おかげで、思った以上に成績を上げることができました。コロナ禍で留学ができるかわからなかった状況でも、今できることをしようと、勉強に打ち込めたのは友達や先生との出会いがあったからです。

目指すは関東予選“ベスト4”



チームの軸となり主将の役割を果たす

熱心に指導してくださる顧問の先生の下でバスケットがたくて入学しました。顧問の服部先生、横田先生からはメリハリのある指導でバスケットの本質を教えてくださいました。キャプテンとして意識しているのは、チームがブレないように自分が軸となることです。後輩たちには言行一致の姿勢を示すことで信頼関係を築き、チーム一丸となって高みを目指しています。

部活と勉強を両立させる小テスト

専大附属は小テストが多く、その結果が成績にも大きく関係します。期末テストと大会の時期が重なる場合もあるので、小テストの勉強を日頃からコツコツ進めることで部活動と両立させています。小テストが多いことで、学習内容をふりかえることができるので、とても助かっています。専大附属は、部活動と勉強の両立をしやすい環境だと思います。

daily schedule

一日の流れ

ハードな部活動に打ち込むTさん。勉強との両立の秘訣は早めから着手する小テスト対策でした。

07:15 朝練
シュート練習を中心に、正しい動きを体に叩き込む。

08:55 授業開始
わからない部分は授業中に解決できるように先生に質問。友達に教えてもらうことも。

16:00 部活
試合で連携ミスが起きないように、練習中は意見の対立もいとわず、話し合いながら活動を進める。

19:00 帰宅
食事や入浴を済ませた後、1時間の勉強タイム。英単語などの小テスト対策が多い。

23:00 就寝

3年 Tさん

バスケット部のキャプテン。一夜漬けが苦手なため、勉強も部活も基礎から日々コツコツとこなしている。その姿勢に後輩からの信頼も厚い。



専大附属の学習

一人ひとりの個性を尊重し 伸ばしていく独自の学習プラン

学習レベルや将来の目標、興味・関心などは、生徒それぞれによって差があるのは当たり前。一人ひとりの進路や目標に合わせたプランで学習できるのが専大附属の特色です。日々の学習を積み重ねることによって、着実にステップアップしていける環境があります。

3年間の教育コース

本校では1・2年次に全員が同じカリキュラムで基礎学力をしっかりと身につけ、
3年次から「専修大学進学コース」「他大学受験進学コース文系」「他大学受験進学コース理系」の3つのコースに分かれます。
一人ひとりの目標に合わせてマンツーマンのきめ細かな指導で学力アップを実践します。

1年次	2年次	3年次
		専修大学進学コース
●1・2年次は専修大学志望者も他大学受験志望者も共通のカリキュラムで学びます。		他大学受験進学コース 文系
●他大学受験志望者にも安心のカリキュラムです。		他大学受験進学コース 理系



自分らしい学校生活をデザインできる

本校は大学付属であるため、勉強はもちろん部活動や趣味に時間を割くことができます。私は吹奏楽部に所属しており、先生方が親身に教えてくださるおかげで勉強と部活動を両立させ、毎日充実した日々を送っています。また、大学の授業を一足先に受けることも可能なので、将来役に立つ知識を早いうちに身につけられます。皆さんも専大附属で自分に合うスタイルを見つけてみてください。

3年 Fさん

教育課程（カリキュラム）※カリキュラムについて、一部変更の可能性があります。

3年次に、専修大学進学コースと他大学受験進学コース[文系・理系]に分かれます。

1・2年次のカリキュラム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
国語	現代の国語	言語文化	論理国語	古典									1年次
地理歴史	地理総合	歴史総合											2年次
公民	公共	倫理											
数学	数学Ⅰ	数学A	数学Ⅱ	数学B									
理科	物理基礎	生物基礎	化学基礎										
保健体育	体育	保健	体育	保健									
芸術	※1												
外国語	英語コミュⅠ	論理・表現Ⅰ	英会話Ⅰ	英語コミュⅡ	論理・表現Ⅱ	英会話Ⅱ							
家庭	家庭基礎												
情報	情報Ⅰ												
総合	総合的な探究の時間												
学校設定科目	土曜講座 ※2				※1：音楽Ⅰ・美術Ⅰから1科目選択 ※2：学校設定科目（土曜講座）は2～4単位								
ホームルーム													

・学習のPOINT・

- 各科目をバランス良く学び、基礎・基本をしっかりと身につけていきます。小テストを実施し、日常の学習の積み上げを実践します。
- 高校生活の早い段階から自分の将来像を意識し、目標実現のための学習計画をサポートします。

専修大学進学コース

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
国語	論理国語	文学国語	古典探究							
地理歴史	※1									
公民	政治・経済									
数学	統計学									
保健体育	体育									
外国語	英語コミュⅢ	論理・表現Ⅲ								
総合	総合的な探究の時間									
学校設定科目	土曜講座 ※2				※1：地理探究・日本史探究・世界史探究から1科目選択 ※2：学校設定科目（土曜講座）は2～4単位					
ホームルーム										

・学習のPOINT・

- 大学受験にとらわれない余裕ある科目構成で学習を進めます。個々の志望学部に合わせて小論文対策や、マンツーマンの指導も行います。
- カリキュラム外となる理科については、選択講座を用意するなど、個々の興味や意欲に合わせてフォローアップします。

3年次のカリキュラム

他大学受験進学コース 文系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
国語	論理国語	古典探究	現代文演習	古典演習						
地理歴史	※1									
公民	政治・経済									
保健体育	体育									
外国語	英語コミュⅢ	論理・表現Ⅲ	英語演習							
総合	総合的な探究の時間									
学校設定科目	土曜講座 ※2			※1：地理探究・日本史探究・世界史探究から1科目選択 ※2：学校設定科目（土曜講座）は希望者が受講する選択制						
ホームルーム										

・学習のPOINT・

- 国公立・私立文系大学受験に向け、国語、英語、地歴、公民を中心に展開し、応用力を身につけていきます。
- 特に英語は重点的に履修し、英語コミュニケーションⅢ4単位と論理・表現Ⅲ3単位の構成で他大学受験に対応する力を養います。
- 国語、地歴、公民では暗記だけではなく、小論文指導など、幅広い視野を備え、実力アップを図ります。

他大学受験進学コース 理系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
国語	論理国語									
数学		※1								
理科	化学	※2								
保健体育	体育									
外国語	英語コミュⅢ	論理・表現Ⅲ	英語演習							
総合	総合的な探究の時間									
学校設定科目	土曜講座 ※3			※1：数学Ⅲ(5)・数学C(2)・数学演習(7)より選択(計7単位) ※2：物理・生物から1科目選択 ※3：学校設定科目（土曜講座）は希望者が受講する選択制						
ホームルーム										

・学習のPOINT・

- 国公立・私立理系大学受験に向け、英語、数学、理科を中心に展開し、応用力を身につけていきます。
- 理科は化学を必修として、物理、生物のいずれかを選択し、受験科目に対応していきます。
- カリキュラム外にも個別に補講を利用した受験科目のレベルアップが可能です。



専大附属3年間の学び

1・2年次で基礎学力や総合力を身につけ、3年次でそれぞれの目標に向かって応用力を養います。
また、勉強と並行して、各年次に用意した特別プログラムに参加することで、
主体性や学びの楽しさを実感する3年間になります。

学習指導方針

高校時代は人生の終着点ではありません。そして、高校時代が自分自身を形作る大切な時期であることは周知のことです。高校時代に得た財産は、きっと長い長い一生の中でさまざまな他者と共に生きる上での糧となるはずです。

① 進学

勉強することは一生涯継続されるものであり、高校卒業後は必ず上級学校に進学することを前提として、日々の教育活動が行われます。

② キャリア形成

教科指導だけでなく教科外指導も含め、全ての教育プログラムが自分自身のキャリア形成につながるものとして、生徒一人ひとりの自覚を促します。

③ 共存

獲得した知識が独善に陥ることなく、現実の社会生活の中でその知識は常に吟味され、その意義はときに修正されるべきものであることを学びます。



勉強と部活動の両立がしやすい

コロナ禍での入学となり、いろいろ不安なことがありましたが、友達が明るく話しかけてくれたり、先輩が学校について優しく教えてくださったりしたおかげですぐに不安は無くなりました。専大附属は付属校なので、勉強と部活動の両立がしやすいことが魅力です。学習面では先生に質問をすればわかりやすく教えてくださいます。部活動ではハンドボール部に所属し、日々練習に励んでいます。これからも充実した高校生活を送ってみたいです。

2年 Uさん

1年生の学習生活

指導目標・特色

高校1年生は、新たな3年間のスタート。今までとは違った環境の中で、学習と生活のリズムを確立していく時期です。学習面では、基礎学力の徹底養成を目指し、各科目をバランス良く学びます。また、生活面では高校生にふさわしい自己管理能力、主体性や実行力を鍛えていきます。

- 自身の学力を客観視し、それぞれの学習計画を設定
- 学力テストを通して基礎学力を確かなものに
- 2年次以降のキャリア教育につながる研修を実施



1年生の特別プログラム

行事 新入生オリエンテーション

専大附属ライフの第1歩

専大附属をとりまく環境や日々の生活を2年生の先輩も交えてレクチャーします。学校生活を充実したものにする上で大切である、お互いを尊重し合える人間関係や集団のルールを学び、高校生活のスタートを切ります。

進路 SDGsボードゲーム

グローバルな視点を養い、 社会に貢献する自分を思い描く

社会課題を体感できるゲームを通して、世界の課題解決事例を楽しく学びます。「SDGs」について理解するだけでなく、互いに協力することの大切さや、広く深く考える思考力、課題を発見する力を養うことができます。

学習 総合的な探究の時間(1～3年)

誰よりも「自分」を知る3年間

「総合的な探究の時間」では、「好き」を通して自分を知り、社会を知ること、目標までの具体的な道のりを構築していくことを目指します。

行事 キャリア教育宿泊研修

2泊3日の宿泊研修

1年次に学んだ「総合的な探究の時間」の総まとめを行います。グループディスカッション、プレゼンテーション、振り返りの場を設け、2年次以降のキャリア教育へ接続する研修となります。



ADVICE 高校生活は精神的にも身体的にも大きく飛躍するチャンス

高校生活の3年間には精神的にも身体的にも成長できるチャンスが数多くあります。しかし、そのチャンスを掴むためには片手間ではなく、正面から向き合って取り組む必要があります。険しい道であっても強い意志を持ち、努力を重ねて乗り越えることで自分の想像を超える成長ができるはずです。積極的にさまざまなことに挑戦し、大きく飛躍する高校生活にしましょう。

1学年主任 服部 竜也先生

2年生の学習生活

指導目標・特色

進路選択に向けた総合力の育成が目標です。修学旅行もその一環と位置づけ、探究活動を取り入れ、広い社会と自分の興味関心をつなげていくことを目指します。また、学校生活の記録をまとめたポートフォリオから気づきを行動に結びつけ、各種検定、留学、ボランティア活動、キャリアプログラムへの参加などにチャレンジすることを後押ししていきます。

- 進路選択に向けた総合力を育成
- 探究活動を通して、広い社会と興味関心をつなげる
- 選択講座や学校行事によって自らを磨く



3年生の学習生活

指導目標・特色

3年生は自分の将来を決める大切な学年。「目標達成のための応用力を養う期間」と位置づけ、各教科とも綿密に計画されたカリキュラムと指導方法にもとづき、特色ある授業を展開していきます。また、専修大学志望者は受験勉強一色の生活にはならないので、部活動や学校行事に思いきり参加することが可能です。

- 進路に合わせて3つのコースに分かれる
- 目標達成のために応用力を養う
- 部活動や行事に全力で取り組める



2年生の特別プログラム

進路 他進路進学説明会

一人ひとりの“やりたい”をカタチにする進路指導

現在は専修大学への進学が大半を占めますが、他大学へ進学する生徒の可能性を広げ、より柔軟に対応していくために、多様な未来を考える機会を設けています。

進路 附属フェスティバル

“大学”を実際に体験

専修大学のキャンパスで実際に学部の講義を体験しながら、大学へ進学することの意味や、将来自分は何を学びたいかなど、進路決定のための貴重な情報を得ることができます。

学習 土曜講座(2・3年)

多彩な講座から学びたいものを選択

通常授業に加え、土曜講座を実施しています。受験対策や資格取得、さらに幅広い分野の教養を身につけるものまで計30講座と多彩な講座が開講されています。選べる自由度の高さが学ぶ意欲を促進します。

行事 修学旅行

仲間と一緒に作り上げる最高の思い出

3月に沖縄・台湾・シンガポールのいずれかを選択して訪問します。事前学習、情報収集から企画立案などを通して、訪問先の歴史や現状を学びます。また、知らない土地で集団行動をすることで社会性や公共心が育まれる機会となっています。

3年生の特別プログラム

学習 専修大学進学コース 他大学受験進学コース(文・理)

それぞれの希望進路に合わせたカリキュラム

3つのコースに分かれるので、他大学受験志望者にも安心のプログラムを実施しています。カリキュラム外でも、個別に補講を利用した受験科目のレベルアップが可能です。

行事 韓国・ニュージーランド語学研修

1ヵ月間の語学研修プログラム

専修大学に進学が内定している3年生を対象とした国際交流プログラムです。専修大学入学後、2単位(海外研修)が単位として認定されます。

進路 キャリア CSR(企業訪問)

社会や会社を知る

高校卒業後、大学での学びを有意義なものにするため、会社や施設を見学し、体験的に考え、社会的自立と社会参画の力を養います。



ADVICE 2年生までは文理にとらわれず 多くの分野の知識が身につく

2年生から文理別カリキュラムとなる高校が多い中、本校は2年生までは全員同じ科目を履修します。これは文理にとらわれず、多くの分野の知識教養を身につけてほしいという願いからです。その中で新たな可能性を見いだし、進路選択の幅を広げてほしいと思います。さまざまなことに挑戦しやすい2年生、3年生につながる充実した1年にするためにも「誠実・努力」を心がけてほしいと思います。

2学年主任 月橋 典寛先生



ADVICE 変化に適応する柔軟さを身につけ 自主・自省・自立の体現者を目指す

成人を迎え、有権者となり、進路を決定しなければならない高校3年生は、まさに飛躍の年になります。この2年間で社会は大きく変容しました。「これまで通り」が文字通り通用せず、変化に適応する柔軟さと工夫が必要になります。そのためにも、多様な価値観を受容し、自分の生き方を模索しつつ、「自主・自省・自立」の体現者を目指す、そのような1年間にしましょう。

3学年主任 渡邊 賢先生

学力を更に伸ばす主要5教科の紹介

近年、多様な進路選択を希望する生徒が増えてきています。

そんな生徒たちのやる気をバックアップすべく、他大学への進学を見据えてカリキュラムを強化しました。

国語

Japanese



まず本を読んでもください。自分が面白いと感じた本からでもいいと思います。その本から広がる世界はその人の自由な世界です。そこに授業の学び、読んで、書いて、聞いて話して考える、感じる、創る、などを通して力がつくと、ますます世界が広がり、自分がしっかりと立ち上がってくるでしょう。

国語科／華道部・吹奏楽部顧問 平澤 千秋先生

過去を学び、未来を語る “いま”を生きる国語の時間

「国語」とは、言葉を足がかりに、人の思いや行いの重なる地層に触れていく時間と言えるかも知れません。言葉によってさまざまな時代のさまざまな人と出会い、つながることで、自分の新たな世界が広がっていく。その芳醇な味わいは、自ら学ぼうとする主体性の中にあります。楽しむ気持ちを忘れずに「国語」の世界を探究しましょう。

基礎学力の向上

「読む」「書く」「聞く」「話す」力をバランスよく育むため、さまざまな学習活動を行っています。情報や知識を受け取るだけでなく、受け取ったものを文字や音声にして自分なりにまとめ直す活動に取り組んでいます。

他者と向き合う姿勢

テキストに記された内容を正確に読み取ることも、グループのメンバーの意見に真摯に耳を傾けることも、言葉を通して「他者」と向き合うことにほかなりません。言語にかかわる4技能だけでなく、他者と協働して学び、他者の考えを理解しようとする姿勢を身につけることができます。

／ 各種イベントへの参加

- 東洋大学「現代学生百人一首」
- 各種作文コンクール
- 校内短歌コンクール「専大附属百人一首」

／ 個性あふれる授業

- ワールドカフェを用いた発表(夏目漱石「こころ」)
- 『平家物語』『壇ノ浦』群読ワーク
- 『源氏物語』調査探究ワーク

英語

English



異なる言語を学ぶことは、新しい思考回路をつくることです。言語は、その国の文化や風習が、大きく反映されて形成されています。英語を学ぶことによって、皆さんの中に外に、新たな世界を創り出してってください。そして、自分を表現できるツールを増やしてってください。

英語科／合唱部・料理部顧問 澁谷 実月先生

理解から発信までのプロセスを大切に、 実践的な英語力を養います。

3年間を通して、大学での教育に十分対応できる英語力の強化に重点を置き、授業を行います。また、読む力、聞く力だけでなく話す力(発表、やりとり)、書く力の4技能5領域を意識した英語力の育成を目指します。

英検(実用英語技能検定)の取得を目指して

本校英語科では生徒全員英検準2級取得を教科目標として掲げ、土曜講座英検対策講座や、英検全校一斉受験の実施など、実用英語技能検定を意識した取り組みをしています。

外国人講師による少人数授業

外国人講師3名(うち1名は専任)による少人数授業・チームティーチング授業を実施しています。英会話は20人程度の少人数クラスで行われるため、一人ひとりのアウトプットや発表機会も確保され、より確実な英語力アップへとつながることができそうです。

教科書プラスα 付属校ならではの授業

大学の付属校という特徴を活かし、受験指導に縛られない形でさまざまな活動を取り入れています。歌を使つての授業、自由英作文、スピーキング練習、グループでのプレゼンテーションなど、教科書以外にも、さまざまな活動を行っています。

／ 専修大学との連携

- 海外留学説明会
- TOEFL対策講座
- ワイカト大学春期留学プログラム

数学

Mathematics



数学が苦手な生徒への対応はもちろん、将来受験を視野に入れた生徒への対応も柔軟に行っています。3年生では受験クラスを希望した他大学理系志望者についてコースを分け、自身の進路に合わせた科目を選ぶことができます。

数学科／ゴルフ部顧問 渡部 皓平先生

「問いを持つ」ことを大切にし、 人生を豊かにする思考力を養う。

専大附属の数学科では与えられた問題を解くだけでなく、生徒自ら「問いを持つ」ことを大切にしています。それによって、学習内容にも興味を沸き、結果として「学習内容の深化」につながるだけでなく、今後の人生を豊かにする思考力を養うことにもつながります。

一人ひとりの数学力を高める授業

生徒一人ひとりの学習箇所の理解度を確認し、必要に応じた補講や講習を行い、生徒の「個別最適な学び」を図り、一人ひとりの数学力を高めていきます。

小テストで予習・復習を徹底

小テストの結果により、必要に応じて適宜補習を実施し、基礎力の徹底を図ります。また、単元ごとの内容の理解度を確認するため、問題集を用いて自宅学習を行います。

「学びたい」という意識を育てる

正規の授業時間に加え、土曜講座や放課後の発展補習、夏休み期間には夏期講習を実施しており、幅広い知識のインプットが可能です。数学科は生徒が希望する進路を実現するための支援を全力で行います。

HAPPY×風桶＝「ソーシャルスタディーズ」 (公民科×地理歴史科)

専大附属の「ソーシャルスタディーズ」は、公民科と地理歴史科、それぞれのカラーを前面に押し出して授業を生み出しています。公民科は、“HAPPY”になるための手がかりが詰まった教科＝「HAPPY科」として、生きる力を養います。地理歴史科は、生徒一人ひとりが一つの事象を個別の点ではなく、「風と桶」のようにつながりのある線ととらえるような視点を養います。

1年次(公共×地理総合)

公共では、今の社会を知り、社会のあり方を考えていきます。地理総合では、社会科の入門として、広く世界を知り、総合的に学んでいきます。

2年次(倫理×歴史総合)

倫理では、“HAPPY”とは何かを当事者意識を持って考えていきます。歴史総合では、歴史の一般常識について、自ら深く掘り下げて調べ考えます。

3年次(政治経済×地理探究／日本史探究／世界史探究)※探究は1科目を選択

政治経済では、世界みんなが“HAPPY”に生きる豊かな社会のために、自分の選ぶ道を考えていきます。地理・日本史・世界史探究では、主体的に考え、問題解決に取り組む姿勢を養っていきます。

理科

Science



理科では物理・化学・生物の3つを中心に、それぞれの共通点や「普段あまり考えない視点」を大切にしながら学習をしていきます。幅広い視野を持って社会に出て行けるように理科教員一同サポートしていきます。

理科／放送部顧問 橋本 広大先生

物理・化学・生物を通して、 幅広い視野を持てるようサポート

2年次までは共通カリキュラムで、物理基礎、化学基礎、生物基礎を履修し、基礎学力の定着を図ります。3年次では他大学受験進学コース(理系)の生徒を対象に化学を必修とし、物理または生物から1科目を選択して大学受験に向けた準備をしていきます。

基礎学力の定着から大学受験準備まで(1・2年次)

物理基礎、化学基礎、生物基礎について、実験・実習や演習等を取り入れ、体験を重視して学んでいきます。また、2年次からの土曜講座では受験物理、受験化学、受験生物を開講し、早い段階から受験に向けて準備できるようにしています。

応用力を養い受験に対応(3年次)※他大学受験進学コース(理系)

授業に加え、必要に応じて補講等を行うことで受験に対応します。大学に進学してから自ら学びを深めていけるよう、それぞれの探究心を育てる指導を実践していきます。

生徒 × 教師

students teachers

生徒と先生の距離が近い専大附属。
実際に先生と関係のある
3人の先輩に集まってもらい、
リアルな話を聞きました。

教師 吉野 隆之先生
担当：数学／顧問：野球部

生徒 **Sさん**(左の男子生徒)
希望進路：他大学
先生との関係：2年生のときの担任

Oさん(左から2番目の女子生徒)
希望進路：他大学
先生との関係：1年生のときの担任

Nさん(右の女子生徒)
希望進路：専修大学
先生との関係：野球部の顧問



先生が一人ひとりの生徒に寄り添う環境

吉野先生から見た生徒たちの印象



Sさん：姉と父が専大附属出身ということもあり、その影響で入学しました。今はバスケ部に所属しながら他大学を目指して勉強も頑張っています。

吉野先生：Sさんは2年生のときに担任をしました。男子グループのなかでもクールな方で、芯の強さがある印象。考え

方も合理的で、数学教師の私と気が合いますね。

Nさん：私は知り合いに卒業生がいて、その方から専大附属は先生との距離が近くて、行事も盛り上がるから楽しいよって言われたことが入学のきっかけでした。吉野先生とは野球部の顧問とマネージャーの関係です。

吉野先生：Nさんは負けず嫌いで男子のなかでも意見を通せる裏のキャプテンですね。仕事もよくできて、どんなお願いをしても、最後には求めている以上のクオリティで仕事をしてくれて助かっています。

Oさん：私は学校説明会で校風の良さやのびのびとした学校生活を垣間見て、そこに惹かれて入学を決めました。

吉野先生：1年生の担任をしたときに、学級委員だったのがOさんです。彼女はクラスの誰とでもコミュニケーションが取れて、男子と女子の橋渡ししてくれたので、安心してクラスを任せられましたね。

先生はなんでも相談できる頼りになる存在

Nさん：私は野球部のマネージャーですが、1年生で部活を選ぶときに、周りの友達はみんなチア部に入部しました。私もチア部にしようか迷って、担任の先生がチア部の顧問だったので、二者面談で相談することに。すると先生は「あなたはマネージャーの方が向いているから野球部の方がいい」と。まさかチア部の顧問の先生にそう言われるなんて思っていなかったのと、出会って間もないのにマネージャーに向いているという適性を見抜いてくれて、一人ひとりのことを見てくれているんだなと感動しました。

Oさん：先生がちゃんと見てくれていることは私も感じています。勉強面でも「わからないところがあればいつでも聞きにきていいよ」と言ってくださったり、最近導入されたタブレットから質問を送ればとても丁寧に返信してくれます。いつも応援してくれている実感があります。

吉野先生：ほかにも生徒からの悩み相談で多いのは人間関係です。まずは生徒の話を傾聴すること、その上で客観的に判断することを心がけています。どちらかが100%悪いということとはほとんどないので、共感はずるけれどあくまで中立の立場で聞くようにしています。



自分で未来を選択できる場所

親身な進路相談で自信が持てる



Oさん：他大学受験を決めたときは、当時の担任の先生に相談しました。私は先生と話すのが好きで、いつも冗談で愚痴を言ったりもしていますが、真剣な相談のときは真剣さをわかってくださり、的確なアドバイスをいただけます。90%の人が内部進学するなかで他大学受験を

選ぶのは勇気が要りましたが、先生の「Oさんがずっと考えて出した答えだから自信持っていよ」という言葉に背中を押され決断しました。あのときの言葉が励みになって今の自分があると思います。

吉野先生：高校生なら万が一失敗してもほかにいくだけでも可能性がありすし、失敗すら糧になると思うので、私は生徒には挑戦できるならしてほしいと思っています。もちろん本人の意思を尊重することが前提ですが。

Nさん：私も進路選択について何も考えていみせんでしたが、吉野先生からの「自分の将来を想像したときに後悔のないように、ちゃんと考えた方がいいよ」というアドバイスがきっかけで進路を考え始めました。担任や各教科の先生にも相談に乗っていただき、最終的な進路を自分で決めることができました。

Sさん：僕はバスケ部のレギュラーですが、他大学受験を志望して

勉強以外の時間を自分の好きなことに

います。バスケ部は勝ち進めば冬まであるけれど、受験を考えると夏で引退することが現実的です。でも僕が抜けるとチームの戦力ダウンになるし、大学でもバスケを続けるので冬まで残りたい気持ちもある。ちょうどどうするか顧問の先生と相談している最中なんです。

吉野先生：Sさんが志望大学のことをどれだけ調べているかも重要ですが、自分が抜けることで戦力ダウンになることもわかった上で引退を決めるなら、Sさんの意思を尊重してくれると思います。

Sさん：専大附属では普段の授業をきちんと受けていれば専修大学に進学することができます。多くの生徒にとって学校生活の比重は勉強もそうですが、部活やほかの活動もあるので、僕にとってのバスケ部のように、勉強以外の時間を自分の好きなことに充てられるのが強みだと思います。

吉野先生：そうですね。付属校だからこそ、留学や各種研修も選べる。英検対策や簿記など資格を取れる講座もあります。高校生活を勉強だけではなく、たくさん遊んで、研修や講座を自分好みにカスタマイズして、将来の選択肢を増やせるようにさまざまな経験をする3年間にしてほしいですね。



専大附属の キャンパスライフ

充実した施設や行事も魅力
生徒の笑顔輝く学習環境

実際に通ったらどんな生活が待っているんだろう？
気になる施設や部活動、年間行事についてご紹介
いたします。仲間と一緒に、全力で打ち込めるから、
生徒の笑顔も輝いています。

専大附属の施設紹介

勉強・運動にのびのびと専念できる環境で毎日を過ごしています。



外観

校内環境の省スペース化と機能性を重視した設計の結果、特徴的な外観を生み出しています。



アトリウム 1F

エントランスホールからの広々とした吹き抜けの空間です。教室をはじめ各フロアの施設にリンクしています。



CAI教室 1F

情報の授業などを行うコンピューター支援教育教室があります。



PC室 1F

図書室に併設されたPC室では、個人の学習からグループ学習まで対応しています。40台用意されたパソコンからは外部にもアクセス可能です。



図書室 1F

約26,000冊の蔵書を揃えた図書室です。ガラス張りの開放的な空間でゆったりと読書や学習に取り組むことができます。



多目的ホール 1F

講演会、展示会、スポーツイベントなど幅広い利用を目的とし、区切って利用することも可能です。

PICK UP

新泉校舎 Outside

本校舎から約80mの距離に、旧区立小学校を改装して作られた他大学受験クラス専用の校舎が新泉校舎です。普通教室の他に、参考書や過去問題集が備えられた自習室もあり、本校舎とは異なる、同じ目標を持つ生徒のみの環境で、集中して受験勉強に取り組むことができます。体育館と校庭は授業で使用するほかに、放課後にはクラブ活動が活発に行われています。



施設紹介の
詳細はホームページで
ご覧いただけます。



体育館 B1F

冷暖房完備、音響・照明も充実しています。各種競技の公式戦の開催が可能です。



一般教室 2～4F

光あふれる明るい設計が特色です。視聴覚教材やコンピュータ利用の授業にも対応できます。



コミュニティラウンジ 2F

ガラス張りの職員室に併設されたスペースです。生徒が先生に気軽に質問できるよう開放的にレイアウトされています。



家庭科室 3F

作業しやすいように動線を考えて設置した調理台や視聴覚の設備を活かして、クラス全員がゆとりをもって調理できます。



プレイロット 4F

新宿副都心が一望できる憩いのスポットです。



小体育館 Outside

体育の授業やクラブ活動に活用できる多目的運動場です。柔道・剣道・空手道・卓球の4つのクラブが活動しています。



グラウンド Outside

水はけの良いロングパイル人工芝のグラウンドで、ナイター設備も充実しています。



ランチルーム 3F

おしゃれなテーブルと椅子が並ぶカフェテリアスタイルのランチルーム。楽しい昼休みは、みんなにとってあつという間です。



テラス 3F

ランチルームの屋外に用意された開放的な空間です。ウッド製のベンチでお弁当を広げたり、おしゃべりを楽しんだりすることができます。

クラブ活動紹介(運動部)

強豪校として有名な男子バスケットボール部をはじめ、19の運動部が活動しています。
それぞれの部活が大会での好成績を目指して、日々練習に励んでいます。



サッカー部

部訓である『感謝・謙虚・向上』をもとに「サッカー」を通じて社会に出て活躍する「人間力」のある選手育成を目指しています。校庭での練習は対人練習や、トレーナーによるフィジカルトレーニングなど個人能力のレベルアップに取り組み、外部施設練習ではチームの連携の確認をしながら試合を行っています。試合では『闘・走・信』を合言葉に、一戦一戦を大切に闘います。

- 地区新人選手権5地区 準優勝 都大会出場
- 第100回全国高校サッカー選手権大会 東京都2次予選進出



ハンドボール部

「人間力」を育てるという目標の下、一人ひとりが考えるクラブ活動を行っています。部員のほとんどが高校から始めた初心者ですが、チームワークを大切に、現在では都大会の上位に進出するようになりました。部員が中心となり、自分たちに足りないものは何か、どうすればもっと強くなれるかを考えながら、活動しています。

- インターハイ予選 3回戦進出
- 関東大会予選 ベスト16進出
- 私学大会 ベスト8進出



野球部

“日本一いいチーム”を目指して、学校練習ではティーバッティングなどの基礎練習に重点を置いています。週2〜3日は多摩一本杉球場でノックなどの実践を意識した練習に取り組み、土日は主に練習試合を行っています。

- 第103回全国高等学校野球選手権大会西東京大会 3回戦
- 2020年夏季東西東京都高等学校野球大会西東京大会 3回戦
- 第101回全国高等学校野球選手権西東京大会 2回戦



柔道部

私たち柔道部は全日本柔道連盟が掲げる柔道MIND『Manners 礼節 Independence 自立 Nobility 高潔 Dignity品格』を育み、人として日々成長していけるように「柔道を通じた人づくり」を実践しています。柔道部員みんな揃って修行中です。

- 東京都学年別柔道大会 女子70kg級第3位 男子2学年団体第9位
- 全国高等学校柔道選手権大会東京都予選 女子個人第5位
- 全国高等学校柔道選手権大会東京都第3支部予選 男子66kg級第5位 男子73kg級第3位 女子個人優勝



男子バスケットボール部

私たちは、監督・コーチ・保護者の方々のサポートのもと、地下体育館で日々励んでいます。例年4回の遠征合宿を通じ、関東大会、全国大会出場を目標にチーム一丸となって取り組んでいます。

- 第75回関東大会出場
- 「東京都高等学校男子バスケットボール 2020Tokyo Thanks Match」優勝
- 「SoftBank ウインターカップ2020 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会」東京都代表



男子ソフトテニス部

校外のコートを利用する熱意と工夫により、団体戦では、東京都のベスト16以上に23年連続で進出。全国大会への出場に甘んじることなく、高い意識で練習に臨み、今までの自分を越えたいと思います。

- 新進大会戦 東京都ベスト16(団体戦)
- 全日本私学選抜大会 東京都代表(個人戦)
- インターハイ予選 東京都ベスト8(個人戦)



男子バレーボール部

部員のほとんどが高校からバレーボールを始めたチームですが、努力を重ねて、最後の大会ではシードを獲得することが多いです。部活動を通して人間的に成長することも目指しています。

- インターハイ予選 ベスト32
- 全日本選手権予選 ベスト24
- 新人戦 ベスト32



女子バレーボール部

仲間を思いやり、ボールをつないで勝利したときの達成感は最高です。そして、同じ時間を共にしながら苦難を乗り越えたチームメイトは一生の宝。都ベスト16という目標に向かってこれからも努力していきます。

- インターハイ予選 3回戦進出
- 新人選手権大会 予選1位 1部大会進出



卓球部

卓球部は、小体育館1階の卓球場で活動しています。男女とも部員数が多く、決して十分な練習時間とれるわけではありませんが、出場した試合ですこしでも上位に進出できるように頑張っています。練習内容は、基礎練習を中心として、多球練習や課題練習、部内試合などを行っています。卓球が好きで真面目に練習に取り組みたい人を歓迎します。

- 新人戦男子団体3回戦進出



チアリーディング部

関東大会を突破し、ジャパンカップに出場することを目指して日々練習に励んでいます。練習は大変なときもあり、体力的にも精神的にも厳しいスポーツですが、みんなで気持ちを一つに、良い演技ができたときには大きな達成感と感動を味わうことができるスポーツです！

- JAPAN CUP 2021 日本選手権大会出場
- 第23回 関東選手権大会出場



ラグビー部

ラグビーは“見る”より“やる”方が何倍も楽しい！誰にでもできるスポーツで、本校は女子選手も活躍しています！1955年の創部以来全国大会の「花園」に7度出場、3度の準優勝を果たした伝統があります。

- 東京都春季大会 ベスト16
- 全国大会東京都予選 2回戦
- 全国大会東京都予選 3回戦



ワンダーフォーゲル部

登山、クライミング、沢登り、雪山ハイキングなど、季節に応じたアウトドアを楽しんでいます。目的、目標が異なる多様な部員が集まるクラブなので、チームメイトと刺激し合いながら自分自身の「冒険心」を養うことができます。

- 関東高校登山大会出場(男女・神奈川県)
- 全国高校選抜スポーツクライミング選手権出場



陸上競技部

陸上競技の多くは個人種目ですが、男女や種目を問わず団結し、協力し合い、競い合うことで一人では得ることのできない競技能力や技術の向上を目的としています。一人ひとりが目標を持ち、自己記録更新や大きな大会へ出場しています。

- 東京都私学大会男子100m 第4位・200m 第5位
- 東京都選手権大会高校の部男子400mH 第3位
- 関東新人大大会男子400mH 第3位



空手道部

昇級・昇段審査や文化祭での演武を目標として、主に基本や型、組手等を中心に稽古に励んでいます。夏の合宿ではいつも以上に集中的に技術を向上させることができ、憧れの黒帯に近づくのを実感しています。



剣道部

「一意専心」をもとに心・技・体を鍛え、日々精進しています。練習後には部員同士でその日の相手の良かった点、悪かった点を指摘し合っています。部員同士はとても仲が良く、学年の上下や経験の有無に関係なく切磋琢磨し合える関係性です。

- 秋季大会男子団体2部 ベスト4
- 秋季大会女子団体2部 優勝
- 新人戦都大会男子団体 ベスト32



ダンス部

専大附属ダンス部GIRAFFouseは、HOUSEをメインジャンルとするチームです。トップチーム「あみめかたいるか」を中心に、校内発表の場や外部の大会に出場しています。「全・素直・謙虚」を部訓とし、自分自身と粘り強く向き合うことで、人間的に成長することを目指しています。

- マイナビHIGH SCHOOL DANCE COMPETITION 2022 EASTvol.2/vol.3 特別賞 受賞
- 第9回全日本高等学校チームダンス選手権大会小編成部門 全国大会出場
- 第13回日本高校ダンス部選手権スモールクラス 全国大会出場



女子バスケットボール部

都ベスト8という目標を掲げ、朝練習や、放課後には体育館練習のほかにトレーニングに取り組み、当たり前負けられない力強い体づくりに励んでいます。全員でパスケができる事への感謝の気持ちと笑顔を忘れず、仲間と励まし合い切磋琢磨し、強い気持ちと共に、目標に向かって日々活動しています。

- 春季大会兼関東大会予選 ベスト32
- 新人戦 4回戦
- インターハイ予選 ベスト32



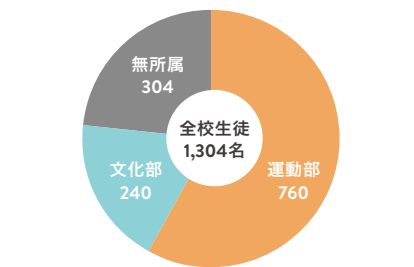
女子ソフトテニス部

技術を磨き、体力を向上させ、公式戦では好結果を出しています。関東大会予選で敗れ、悔しい思いをしましたが、「強く・しぶとく・元氣よく」をモットーに日々練習に臨んでいます。

- 新進大会 東京都ベスト16(団体戦)
- 新人大大会 東京都ベスト32(個人戦)
- 私学新人大大会 東京都ベスト32(個人戦)

チアリーディング部は、ほとんどのメンバーが初心者ですが、大会での上位入賞を目標に日々練習に励んでいます。野球応援や文化祭、地域のイベントでの演技発表も1年を通して行っています。みんなで一つの演技をつくり上げる競技のため、学年の枠を超えたチームワークの大切さを学べるのが魅力の部活動です。チアリーディングに興味がある方はぜひ見に来てください。

student's voice



クラブ加入状況 ※2021年度参考

専大附属の特色の一つに「クラブ活動が盛ん」ということが挙げられます。大学の付属校であること、勉強との両立が図れるようサポート体制が整っていることから、3年間思う存分クラブ活動に取り組むことができるためです。

クラブ活動紹介(文化部・研究会)

芸術や音楽、演劇を中心とした文化部・研究会は、全12種類あります。
どの部活動も自分の表現を磨くのに最適なクラブが揃っています。



生徒会執行部

各委員会との連携をとり学校生活・行事の活性化をはかっています。東日本大震災以降、継続的に被災地を訪問し研修を行い、その経験を活かして『地域貢献・地域防災』を心がけた活動に力を入れています。



吹奏楽部

野球応援や文化祭、定期演奏会などの発表会に向けて練習を重ね、高い志を持ち活動しています。聴いてくださる方々に感動をお届けできるように日々練習に励んでいます。

- 第61回東京都高等学校吹奏楽コンクール A組銀賞 C組銀賞
- 第7回東京都吹奏楽新人大会B部門 銀賞
- 第45回東京都高等学校アンサンブルコンテスト 管楽八重奏 金賞 フルート四重奏 金賞



美術部

油絵・陶芸・イラストなどさまざまな分野に挑戦して、文化祭や展覧会に向けた作品を作っています。令和2年度から、美術部内に漫画研究会が発足し、部誌を制作しています。個人制作が多いため、自分のペースに合わせて活動ができ、兼部も可能です。

- 第49回東京私立中学高等学校協会 生徒写真・美術展出品
- 第66回全日本学生美術展出品 佳作受賞
- 第48回東京私立中学高等学校協会 生徒写真・美術展出品 会長賞受賞



軽音楽部

軽音楽部では感染拡大防止と活動を両立できるよう生徒たちが主体的に模索し、活動しています。仲間と共に一つの音楽を作り上げる感動を一緒に体験してみませんか。真面目に取り組める部員を待っています。

- 令和3年度 東京都高等学校軽音楽コンテスト出場



合唱部

歌うことが好きな男女・初心者大歓迎！楽しいJ-popや本格的な合唱曲、アカペラ等、さまざまなジャンルの曲が歌え、びっくりするほど歌がうまくなります！指揮や伴奏、クリエイティブなことが好きな人も多いため、先輩・後輩とても仲が良く、夏の合宿も楽しいですよ！

- 第88回NHK全国学校音楽コンクール 奨励賞



演劇部

普段は皆で発声、筋トレ、即興劇などを行います。文化祭、大会、新入生歓迎公演に向けて皆で協力して劇を作っていきます。舞台に立ちたい人はもちろん、裏方志望も大歓迎です。一人ひとりの個性が光る部活です！

- 東京都高等学校文化祭演劇部門地区大会参加



歴史社会研究会

広く“社会”という視点で、生徒主体で活動しています。歴史や社会について興味がある、本を読むのが好き、自分の考えをまとめてプレゼンテーションスキルを磨きたい、さまざまな部員が楽しく活動しています。

- クエストカップ2019ロールモデル部門 優秀賞(教育と探求社)



図書文芸部

図書文芸部は、「書く」「読む」「見聞を広げる」を活動の三本柱とし、創造力や表現力を豊かにしていくことを目標としています。定期的に小説の創作を行っており、部員で決めたテーマや合宿先を舞台にすることがあります。



料理部

テーマに沿った実習や勉強会を企画し、楽しく実践しています。合宿は伝統の早朝散策、集団調理、郷土料理実習など盛りだくさんです。文化祭でのアップルパイ製造・販売は「美味しい」の声を励みにとてもやりがいがあります。

- 文部科学省後援 家庭料理技能検定3級 5名取得



GCC

(グローバルコミュニケーションクラブ)

GCCは「グローバルコミュニケーションクラブ」の略で、英語だけでなくグローバルな活動をしています。外国からの観光客の方へのインタビュー、海外の料理体験など楽しく異文化にふれあうというモットーで活動しています。



華道部

毎年年末には、和室でお正月花を生けます。華道部では季節の行事を大切にしています。周囲の人たちと楽しく心豊かに過ごせる人でありたいと、お茶のお稽古も取り入れて、お花に関わるさまざまな活動を行っています。

私たち華道部は茶道と華道の御免状を取得することを最終目標として、週2日分館の和室で練習を重ねています。コロナ禍で活動時間が少ないですが、さまざまな企画の下、作法が身についていくのが実感できます。また、季節ごとに菓子を食べたり、お花を生けたりしているので和やかな雰囲気にもまれていい思い出がつくれます。

student's voice



大躍進のクラブ

男子バスケットボール部

私たち男子バスケットボール部は、一昨 year 行われたTokyo Thanks Matchにおいて優勝し、東京都代表としてウィンターカップ出場を果たしました。新型コロナウイルスの影響で思うように練習ができない時も、オンラインでのトレーニングなど、できる限りの準備をしてきました。このような地道な努力を積み重ねてきたことにより、結果を残せたことは、私たちにとって良い経験になりました。この経験を糧に今後も頑張っていきます。

- 2020Tokyo Thanks Match 優勝
- ウィンターカップ2020 出場



ワンダーフォーゲル部

ワンダーフォーゲル部は月例山行と合宿を活動の中心とし、日々トレーニングを重ねています。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、登山大会は中止となってしまいましたが、これまで男子は6年連続、女子は5年連続で関東登山大会に進出しています。また、クライミングに取り組む部員も多く、3年連続で全国高校選抜スポーツクライミング選手権への出場を果たしました。今後も、独自の合宿と競技大会の両立を目指していきたいです。

- 第11回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会 出場



男子ソフトテニス部

私たちは今年の関東大会予選で本大会出場を逃していたので、インターハイ予選で600ペアの中からベスト8に残る道のりはとても遠く感じました。しかし、先生、チームメート、先輩方、家族の支えにより、高校入学以来、技術・体力・テニスに取り組む姿勢・勝つための考え方、すべてが向上した手応えを持って、相手に挑みました。団体戦でも大きな成果をあげ、みんなで喜び合いたいと思います。

- 2022年度 全日本選手権予選 東京都第5位入賞(インターハイ出場決定)



美術部

油絵・陶芸・イラストなどさまざまな分野に挑戦して、文化祭や展覧会に向けた作品を作っています。令和2年度から、美術部内に漫画研究会が発足し、部誌の作成を行いました。学校での活動だけでなく、美術館見学や陶芸などの体験合宿も毎年行っています。初めての作品づくりはわからないことだらけでしたが、先生や仲間と相談に乗ってもらい、完成することができました。美術部は、自分のペースで参加でき、自分の表現を磨くのに最適なクラブです。

- 東京私立中学高等学校協会主催令和2年「第48回生徒写真・美術展」会長賞受賞



PICK UP

脚本や演技、撮影などさまざまなことに挑戦できる

朗読やアナウンスで声を出してみたい人、ドラマで演技をしたい人、脚本を書いてみたい人、撮影機材を扱ってみたい人、動画ソフトで映像編集してみたい人等々、大歓迎です。「部員のやりたいこと」を大切にし、新しいことに次々とチャレンジしています。最近ではお昼のラジオ放送をはじめました。何か新しいことにチャレンジしたい人、お待ちしております！

- 東京都高等学校文化祭放送部門 ビデオドラマ部門 第2位



放送部

クラブ活動紹介の詳細はホームページでご覧いただけます。



年間行事

専大附属では、年間を通してさまざまなイベントがあります。
それぞれの行事が高校生活を彩る思い出の1ページとなります。



4月	■入学式 ■オリエンテーション	球技大会
5月	■球技大会 ■創立記念日	
6月	■留学生交流会	いずみ祭
7・8月	■各クラブ夏合宿 ■夏期講習(希望者)	たいやみ
9月	■いずみ祭(文化祭)	体育祭
10月	■英語検定全校一斉受験 ■体育祭	
11月	■合唱コンクール(1年)	卒業式
12月	■各クラブ冬合宿	
1～3月	■留学生交流会 ■卒業式 ■宿泊研修(1年) ■修学旅行(2年) ■各クラブ春合宿	

※上記は例年の年間行事です。社会情勢を鑑み、本年度は変更となる場合があります。
※青字は国際交流関連の行事です。

PICK UP 合唱コンクール

1年生限定の合唱コンクールは、入学から半年を経て、クラスの団結が試される行事です。クラス全員の心を一つにして取り組みます。



1年生

PICK UP 選べる 修学旅行

専大附属の修学旅行は3コースからの選択制となっています。沖縄コースでは平和学習だけでなくレジャーの要素も満載です。また、台湾コースは現地大学生との交流や、魅惑の町九份の散策等、台湾に惚れ込む5日間の旅です。さらに、令和4年度入学生から新たに多民族国家シンガポールが行き先に追加されました。現地では、国際理解の基本を学び、テーマ別の研修を行います。



台湾

沖縄

シンガポール

制服紹介

さわやかで清潔感溢れる、受験生にも人気のファッション。動きやすく、汚れにくい、シャープな見た目が好評です。(学期に2度、頭髪・服装指導日を設けています)



◀令和5年度入学生より、女子の公式制服は、左のように男子と同型のプレザーにスカートまたはスラックスとなる予定です。

オプション(自由購入品) 組み合わせ自由。自分ならではの着こなしを。

・コート【指定】(男子:グレー 女子:紺)



スクールバッグ スクールバッグは男女同じデザインですが、女子用のバッグは取っ手が長く、肩にも掛けられます。



バッグ右下のマークは“S”のインシヤルと英文字の校名を組み合わせたデザイン。

自由購入のオプションバッグは、大きくて使いやすいリュックタイプ。

共用 ・セーター(アイボリー・紺)
・夏服ポロシャツ(紺)

男子 ・冬替えスラックス(千鳥柄)
・ネクタイ(緑・無地)

女子 ・冬替えスカート(千鳥柄)
・スラックス



最新情報は
こちらから
ご覧いただけます。

